

## 令和5年第2回瑞浪市議会定例会一般質問要旨、質問順位表

令和5年6月26日(月)・27日(火)

順位	1	議席番号	11	質問者	小木曾光佐子
標題1	学校給食の今後について				答 弁 者
要旨	ア 配食数や食材費の推移はどのようなか。				教育委員会事務局次長
	イ 光熱費や食材費の高騰による給食費への影響はどのようなか。				
	ウ 給食費の徴収率はどのようなか。				
	エ 給食費の公会計への移行はどのようなか。				
	オ 少子化や施設の老朽化への対策はどのようなか。				
	カ 給食費の無償化についてどのように考えるか。				市長

順位	2	議席番号	10	質問者	大久保京子
標題1	本市の体育施設利用について				答 弁 者
要旨	ア 本市の体育施設利用件数はどのようなか。				教育委員会事務局長
	イ 現在の体育施設利用の予約方法はどのようなか。				
	ウ 学校開放施設利用の予約方法はどのようなか。				
	エ 体育施設利用者への利便性向上のためにオンラインによるスポーツ施設予約システムを導入したらどうか。				

順位	3	議席番号	13	質問者	榛葉利広
標題1	熱中症対策について				答 弁 者
要旨	ア 熱中症から地域住民の生命を守るために、どのような情報発信をしているか。				民生部次長
	イ 外出が難しい高齢者の熱中症予防のためのエアコンの必要性をどのように把握しているか。				民生部長
	ウ 高齢者への効果的な熱中症予防を進めるために、どのような取り組みを進めているか。				
	エ 小中学校のエアコン運用管理マニュアルについて、どのように運用されているか。				教育委員会事務局次長
	オ 小中学校屋内運動場のエアコン設置の可能性と暑さ対策はどのようなか。				教育委員会事務局長

標題2	自治会等のデジタル化について				答 弁 者
要旨	ア 自治会等の地域コミュニティの課題について、どのような認識を持っているのか。また、地域コミュニティを維持するための支援の必要性をどのように考えているか。				まちづくり推進部長
	イ 自治会等のデジタル化などデジタル技術を活用しての地域コミュニティの再構築について、どのように考えるか。また、具体的にどのような取り組みを進めているか。				
	ウ 地域コミュニティの担い手を多様な人材や組織が柔軟に連携する中で、安全に安心して暮らせる共助のしくみを構築することについて、どのように考えるか。				市長

順位	4	議席番号	14	質問者	熊谷隆男
標題1	第2期瑞浪市市営住宅長寿命化計画について				答 弁 者
要旨	ア 計画の目的・概要及び今後の課題はどのようなか。				建設部長
	イ 市営住宅の果たすべき役割はどのようなか。				
	ウ 計画にある用途廃止・除却後の活用はどのようなか。				

標題2	新丸山ダム建設に係る新五月橋について				答 弁 者
要旨	ア 事業の進捗状況はどのようなか。				建設部長
	イ この事業による本地域のストック効果はどのようなか。				
	ウ 北部地域の新たな玄関口として第7次総合計画に位置付けるべきではないか。				理事（兼）総務部長

標題3	市長4期目の4年間について				答 弁 者
要旨	ア この4年間の総括・評価はどのようなか。				市長
	イ 今後課題はあるか。				
	ウ 将来に向けての展望はどのようなか。				

順位	5	議席番号	12	質問者	成瀬徳夫
標題1	P T A活動について				答 弁 者
要旨	ア 本市における各学校のP T A活動の現状はどのようなか。				教育委員会事務局次長
	イ P T A役員選出の課題をどのように受け止めているか。				
	ウ P T A活動の一部を外注する動きが注目されているが、本市も検討してはどうか。				教育長

標題2	民生委員・児童委員の担い手について				答 弁 者
要旨	ア 民生委員・児童委員の委嘱状況はどのようなか。				民生部長
	イ 民生委員・児童委員の担い手不足についてどのように捉えているか。				
	ウ 民生委員・児童委員の担い手不足等の課題に対して、今後どのように検討していくか。				市長

順位	6	議席番号	7	質問者	辻 正 之
標題1	脱炭素社会の実現について				答 弁 者
要旨	ア	第3次瑞浪市地球温暖化対策実行計画におけるCO2削減の目標と現在の達成状況はどのようなか。			経済部次長
	イ	次期環境基本計画において、地球温暖化対策をどのように見直していくのか。			
	ウ	脱炭素社会を支えるプラスチック資源循環を推進するため、プラスチックごみの回収品目を拡大してはどうか。			
	エ	再生可能な有機資源を原料とするバイオマスプラスチックを配合したごみ袋の導入を検討してはどうか。			
	オ	市有施設に設置する太陽光発電設備について、PPAモデルを導入してはどうか。			
	カ	市民の脱炭素行動を促進するため、ECOチャレンジ応援事業を導入してはどうか。			
	キ	脱炭素化に向けた普及啓発を図るため、市民に対して脱炭素セミナーを開催してはどうか。			
	ク	脱炭素社会の実現に向けて、ゼロカーボンシティ宣言をしてはどうか。			市長

標題2	社会教育の充実について				答 弁 者
要旨	ア	社会教育を推進する拠点施設としての公民館の役割をどのように捉えているか。			教育委員会事務局長
	イ	各地区公民館の講座や教室の開催の状況はどのようなか。			
	ウ	各地区公民館と地域のまちづくり組織が連携し、社会教育の充実を図ってはどうか。			
	エ	各地区公民館で行われている講座や教室の開催などの情報を一括して発信してはどうか。			
	オ	図書館サービスの充実を図るため、電子図書館のサービスを導入してはどうか。			

順位	7	議席番号	2	質問者	犬塚利彦
標題1	18歳までの医療費無償化について				答弁者
要旨	ア 本市においても18歳までの医療費を無償化すべきではないか。				市長

順位	8	議席番号	9	質問者	渡 邊 康 弘
標題1	女性の視点からの防災対策について				答 弁 者
要旨	ア 避難所運営について、女性に対する十分な配慮が必要と考えるが、避難所運営マニュアルにおける女性、妊産婦、乳幼児を持つ家庭などへの配慮はどのようなか。				まちづくり推進部長
	イ 被災時における性暴力やDVなどの被害者をなくすための対策が重要であるが、本市の対策はどのようなか。				
	ウ 市の防災担当部局など防災対策の意思決定の場への女性の参画が求められるが、本市の取り組みと考えはどのようなか。				
	エ 女性の目線を取り入れた防災ガイドブックを作成し、配布してはどうか。				
	オ 防災対策に女性の視点を活かすことが重要と考えるが、女性リーダーの育成・活用など、男女共同参画の視点が浸透するための施策を行ってはどうか。				

標題2	子育て世帯への貧困対策支援の拡充について				答 弁 者
要旨	ア ひとり親世帯等への支援の状況はどのようなか。				民生部次長
	イ 母子家庭と父子家庭では必要となる支援が変わってくると考えるが本市の考えはどのようなか。				
	ウ 居場所支援を行うべきではないか。				
	エ 学習支援の拡充を行うべきではないか。				



順位	9	議席番号	3	質問者	奥村 一 仁
標題1	完結出生児数から考察する人口減少対策について				答 弁 者
要旨	ア 結婚相談事業の実績はどのようなか。				民生部次長
	イ 結婚相談事業の今後の見通しはどのようなか。				
	ウ 子どもを産みたい夫婦が産める環境の実現に向けて、育休退園の運用を見直せないか。				
	エ ファミリー・サポートセンター事業と一時預かり事業の現状と課題はどのようなか。				
	オ 安心して子育てができる施策を充実させてはどうか。				市長

順位	10	議席番号	8	質問者	樋田翔太
標題1	一般廃棄物処理基本計画について				答 弁 者
要旨	ア 市民一人当たりのごみの排出量はどのようか。				経済部次長
	イ リサイクル率の算出方法はどのようか。				
	ウ 使用済み製品のリユース促進への取り組みはどのようか。				
	エ 資源回収の実施状況はどのようか。				
	オ 焼却施設の広域化の検討状況はどのようか。				
	カ 市民のリサイクル率向上に向けて今後の取り組みはどのようか。				